



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東
コード番号 6957 URL https://www.shibaura-e.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 葛西 晃
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 星ノ谷 行秀 (TEL) 048-615-4000
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,475	△1.6	3,979	△3.5	4,118	△5.0	2,888	△1.2
2023年3月期第3四半期	24,869	8.0	4,125	△5.6	4,333	△1.3	2,923	4.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,752百万円(△7.4%) 2023年3月期第3四半期 4,052百万円(43.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	379.09	—
2023年3月期第3四半期	381.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	42,987	34,248	79.6
2023年3月期	40,930	31,783	77.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 34,202百万円 2023年3月期 31,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	220.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,300	△2.7	5,150	△5.7	5,250	△6.5	3,750	△2.1	492.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	7,779,865株	2023年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	148,152株	2023年3月期	191,700株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	7,618,877株	2023年3月期3Q	7,669,229株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界の経済情勢は、各国におけるインフレは鈍化しつつあるものの、未だ高い水準であることや、金融引き締め政策の継続などにより不安定な状態が続きました。米国では、連邦準備制度理事会(FRB)の金融引き締め政策の動向が注視されますが、個人消費の回復や底堅い雇用情勢を背景に堅調に推移しました。一方、欧州では、設備投資や住宅投資の下押しや長期化するウクライナ情勢を背景に低調に推移しました。中国も、不動産市場の不況や個人消費の低迷などにより低調に推移しました。国内経済においては、世界経済の停滞や円安による輸入価格の上昇などの影響は懸念されますが、企業の業績回復を背景に景気は回復基調にあります。当社の属する電子部品業界は、半導体不足の緩和による自動車生産の回復など、業況の改善が見られる分野では好調ですが、家電製品など最終需要の低迷など回復が遅れている分野では伸び悩みなど予断を許さない状況です。

このような状況の中、当社グループは2023年に創立70周年を迎え、中期経営計画(Sense the Dynamics 2023-2025)の達成に向けて取り組んでおります。製造面においては、AIやロボットを導入した製造設備の研究・開発や継続的な改善活動など品質・生産性向上への取り組みを進めております。原材料調達については、グローバル調達を推進し、リードタイムの短縮や材料調達コスト削減など、コストを抑え安定的に供給出来る体制づくりを進めております。また、産学連携による素材形成や物性研究などの研究案件、お客様やサプライヤーと協力した製品開発案件などの研究開発活動にも積極的に取り組んでおります。

販売面においては、EV/HVへの販売拡大を中心とし、加えて環境規制やエネルギー効率化に関わる分野へ積極的に営業活動を展開しております。事業分野毎には、ホームアプライアンスではジャー炊飯器、IH調理器などの調理家電向けセンサ、及びガス給湯器などの住宅設備向けセンサの販売が減少しました。オートモーティブでは引き続き、電動化推進などにより、EV/HV用モーター向けセンサの販売が増加しました。インダストリアルでは産業ロボット向けセンサの販売が減少しました。

当期間においては、2022年3月期第2四半期において香港芝浦電子で発生した送金詐欺による被害額2億7千6百万円のうち一部の1億6千7百万円を回収し、特別利益として計上しました。また、当社グループの正社員、契約社員を対象に譲渡制限付株式インセンティブとして自己株式を処分し、割り当ていたしました。社員の資産形成及びモチベーションの向上並びに経営参画意識向上に繋げてまいります。その他引き続き、働き方の多様化への対応や人材育成、ダイバーシティ推進、社員の健康増進支援、ガバナンス強化、二酸化炭素排出量削減などのESG課題にも積極的に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	24,869	24,475	△394	△1.6%
営業利益	4,125	3,979	△146	△3.5%
経常利益	4,333	4,118	△215	△5.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,923	2,888	△35	△1.2%

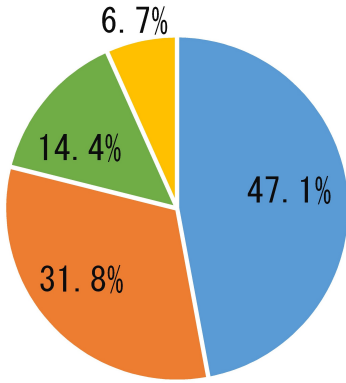
各事業分野の売上高は、以下の通りであります。

事業分野別売上高

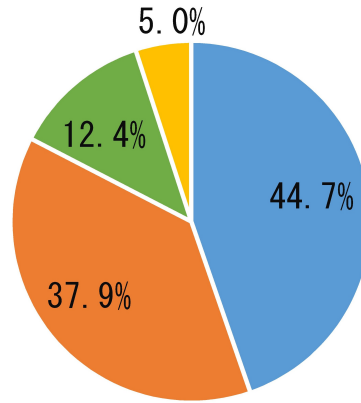
(単位：百万円)

事業分野	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率
ホームアプライアンス	11,711	10,946	△764	△6.5%
オートモーティブ	7,912	9,285	1,373	17.4%
インダストリアル	3,577	3,037	△540	△15.1%
その他	1,668	1,205	△462	△27.8%
計	24,869	24,475	△394	△1.6%

前第3四半期連結累計期間売上高構成比



当第3四半期連結累計期間売上高構成比

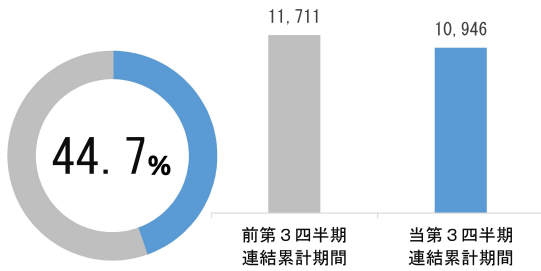


■ ホームアプライアンス ■ オートモーティブ ■ インダストリアル ■ その他

■ ホームアプライアンス

● 売上高構成比

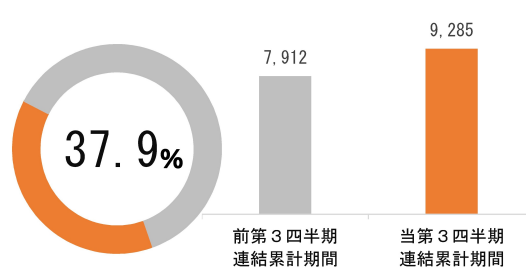
● 売上高 (単位: 百万円)



■ オートモーティブ

● 売上高構成比

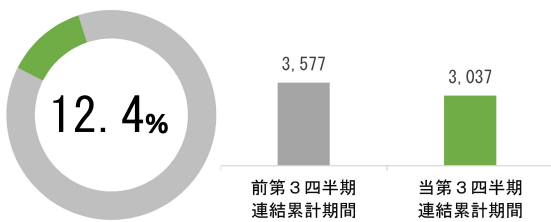
● 売上高 (単位: 百万円)



■ インダストリアル

● 売上高構成比

● 売上高 (単位: 百万円)



(注) 第1四半期連結累計期間より、「インダストリアル」及び「その他」を構成していた売上高の区分見直しを行っており、前第3四半期連結累計期間の売上高及び売上高構成比は、当第3四半期の区分に基づき表示しております。なお、影響額はその他が317百万円減少、ホームアプライアンスが259百万円増加、オートモーティブが25百万円増加、インダストリアルが32百万円増加しております。

前第3四半期連結累計期間売上高構成比はそのほか1.3%減少、ホームアプライアンスが1.0%増加、オートモーティブが0.1%増加、インダストリアルが0.1%増加しております。

(2) 財政状態に関する説明

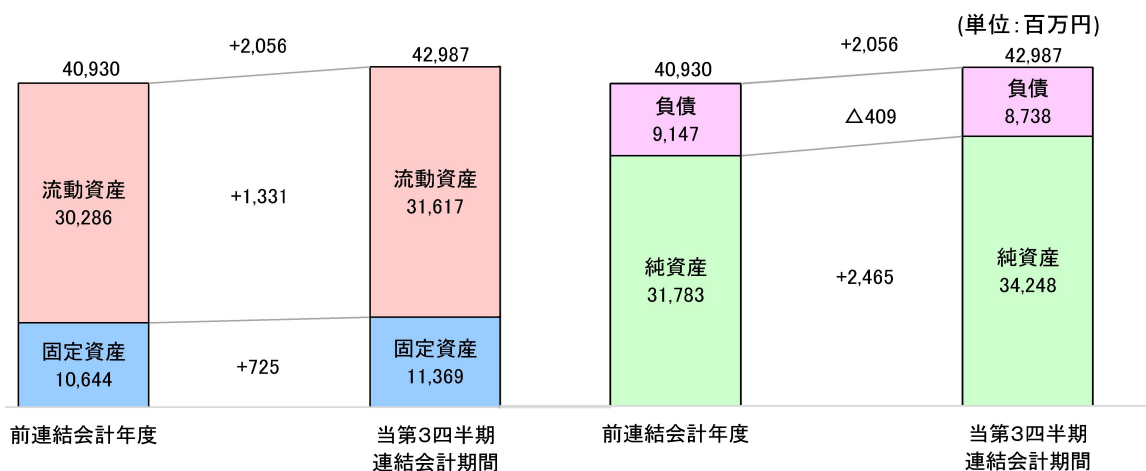
①資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動に必要な資金の確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第3四半期連結会計期間の連結財政状態は以下の通りとなりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	増減
資産合計	40,930	42,987	2,056
流動資産	30,286	31,617	1,331
固定資産	10,644	11,369	725
負債合計	9,147	8,738	△409
純資産合計	31,783	34,248	2,465



(資産)

当第3四半期連結会計期間の流動資産は、前連結会計年度比13億3千1百万円増加しました。現金及び預金が10億8千3百万円、原材料及び貯蔵品が3億5千8百万円、電子記録債権が2億7千9百万円増加した一方、流動資産その他の中の未収消費税が2億8千2百万円減少しました。

固定資産は前連結会計年度比で7億2千5百万円増加しました。国内外各社への生産性向上のための設備投資などにより有形固定資産が4億6千2百万円、創立70周年を記念して当社グループ社員向けに譲渡制限付株式を付与したことにより、投資その他の資産のその他の中の長期前払費用が1億6千5百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度比4億9百万円減少しました。買掛金が9億4千5百万円増加した一方、未払法人税等が5億6千5百万円、短期借入金が3億3千万円、長期借入金が4億5千万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度比24億6千5百万円増加しました。利益剰余金が13億5千3百万円、為替換算調整勘定が7億9千3百万円増加した一方、グループ社員向けの譲渡制限付株式を自己株式から割り当てたことで、自己株式が1億9千5百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の77.5%から79.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2024年2月13日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,776	12,859
受取手形及び売掛金	6,519	6,478
電子記録債権	1,753	2,032
商品及び製品	2,838	2,940
仕掛品	4,146	4,008
原材料及び貯蔵品	1,821	2,179
その他	1,431	1,118
流動資産合計	30,286	31,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,081	4,471
機械装置及び運搬具（純額）	2,930	3,215
その他（純額）	2,024	1,811
有形固定資産合計	9,035	9,498
無形固定資産		
	156	143
投資その他の資産		
投資有価証券	385	481
退職給付に係る資産	683	697
その他	382	547
投資その他の資産合計	1,451	1,727
固定資産合計	10,644	11,369
資産合計	40,930	42,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,288	4,233
短期借入金	1,099	769
未払法人税等	1,003	438
賞与引当金	601	324
役員賞与引当金	90	67
その他	1,758	1,970
流動負債合計	7,841	7,805
固定負債		
長期借入金	897	447
役員報酬BIP信託引当金	95	105
退職給付に係る負債	121	135
その他	191	243
固定負債合計	1,306	933
負債合計	9,147	8,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	2,098	2,150
利益剰余金	26,091	27,445
自己株式	△850	△655
株主資本合計	29,483	31,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226	293
為替換算調整勘定	2,026	2,819
退職給付に係る調整累計額	2	4
その他の包括利益累計額合計	2,255	3,116
非支配株主持分	43	46
純資産合計	31,783	34,248
負債純資産合計	40,930	42,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	24,869	24,475
売上原価	18,036	17,548
売上総利益	6,833	6,926
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	953	1,009
賞与引当金繰入額	88	99
役員賞与引当金繰入額	60	67
退職給付費用	56	22
役員報酬BIP信託引当金繰入額	15	10
その他	1,533	1,736
販売費及び一般管理費合計	2,707	2,947
営業利益	4,125	3,979
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	8	8
為替差益	167	57
受取地代家賃	16	17
助成金収入	12	36
その他	12	23
営業外収益合計	223	150
営業外費用		
支払利息	6	3
譲渡制限付株式報酬償却	-	2
その他	8	5
営業外費用合計	15	11
経常利益	4,333	4,118
特別利益		
子会社における送金詐欺回収益	-	167
特別利益合計	-	167
特別損失		
固定資産処分損	12	7
特別損失合計	12	7
税金等調整前四半期純利益	4,321	4,278
法人税、住民税及び事業税	1,224	1,294
法人税等調整額	170	93
法人税等合計	1,394	1,387
四半期純利益	2,926	2,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,923	2,888

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,926	2,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	66
為替換算調整勘定	1,100	793
退職給付に係る調整額	3	1
その他の包括利益合計	1,125	861
四半期包括利益	4,052	3,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,049	3,749
非支配株主に係る四半期包括利益	3	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。